

1 学校運営における現状と課題

【現状】平成5年に起こったいじめによる死亡事件を風化させることなく、本校の学校教育目標である「人にやさしい学校づくりに努める」「個性のちがいを認め思いやりの心を育てる」を達成するために「Team The Daido」を目指し、取り組みを進めてきた。その結果、校内での大きな問題はなく、授業も平常に行われる等一定の落ち着きを保っている。本校での取り組みは保護者・地域にも浸透し、良好な関係が築けている。

【課題】全国学力・学習状況調査の分析では、国語・数学とも正答率の高い生徒が少なく、中間層の生徒数が全国や大阪市と比較して、高い割合を示している。また、学力診断でも同様な結果が示されている。学力の向上については、各教科との工夫をこらした授業や長期休業中の補充等で対応してきた。しかし、本校生徒の多くは、生活習慣の確立が弱く、時間管理や家庭学習の習慣が定着せず、教科内容の理解不足の原因となっている。これらの課題を克服するため、校内では協同学習の充実や授業の工夫をさらに進める。さらに家庭での学習の定着化に向け、昨年度小学校と共同で作成した「家庭学習の手引き」の活用を積極的に取り組みたい。

本校の学校教育目標である「人にやさしい学校づくりに努める」「個性のちがいを認め思いやりの心を育てる」を達成するために「Team The Daido」を目指し、取り組みを進めてきた。この取り組みは、すべての教育面で実施されており、生徒・保護者・地域にも浸透してきた。今後さらにその推進のために、全教職員全生徒のみならず、地域の教育力を生かすよう計画を推進していく必要がある。

2 学校運営の中期目標

【 視点 学力の向上 道徳心・社会性の育成 健康・体力の保持増進 】

- ・学校教育目標を達成するために「Team The Daido」を目指す
- ・生活状況調査の「家で学校の復習をしている」の項目について「している（どちらかといえば、している）」と回答する生徒の割合を前年度より向上させる

3 中期目標の達成に向けた年度目標

「Team The Daido」を目指し、「力のある学校」の8つの要素－together 号を学校評価指針として全教職員で取り組む。

(1) 【 視点 学力の向上 】

- ①すべての子どもの学びを支える学習指導(Effectiveteaching)を目指す
(カリキュラム改革関連)
- ②気持のそろった教師集団(Teachers)を目指す (マネジメント改革関連)

③戦略的で柔軟な学校運営(Organization)を目指す (マネジメント改革関連)

(2) 【 視点 道徳心・社会性の育成 】

①豊かなつながりを生み出す生徒指導(Guidance)を目指す (グローバル化改革関連)

②安心して学べる学校環境(Environment)を目指す (マネジメント改革関連)

③双方向的な家庭とのかかわり(Home-school link)を目指す (学校サポート改革関連)

(3) 【 視点 健康・体力の保持増進 】

①ともに育つ地域・校種間連携(Ties)を目指す (ガバナンス改革関連)

②前向きで活動的な学校文化(Rich school culture)を目指す (学校サポート改革関連)

4 本年度の自己評価結果の総括

【 視点 学力の向上 】

【 視点 道徳心・社会性の育成 】

【 視点 健康・体力の保持増進 】

大阪市立大桐中学校 平成26年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組まず目標も達成できなかった

(1)

年度目標	達成 状況
<p>①【 視点 学力の向上 】</p> <p>・すべての子どもの学びを支える学習指導(Effectiveteaching)を目指す (カリキュラム改革関連)</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗 状況
<p>取組内容①【 学力の向上 】</p> <p>多様な学びを促進する授業づくりの推進</p> <p>指標・基礎学力の充実と生徒個々の能力に応じた指導に努める。</p> <p>・教職員、文化鑑賞会担当によって、質の高い文化鑑賞会の計画・実施に努める。</p>	
<p>取組内容②【 学力の向上 】</p> <p>基礎学力定着のためのシステムづくりの推進</p> <p>指標 国語 ・漢字の読み書きの能力の向上に努める。</p> <p>・表現力の育成に努める。</p> <p>・文章読解の向上に努める。</p> <p>社会 ・基本的内容を理解させることに努め、基礎学力の定着を図る。</p> <p>・指導方法に工夫し、社会科に対する興味・関心を高める。</p> <p>数学 ・基本的内容を重点的に指導し、基本的事項の定着を図る。</p> <p>・個別指導および適切な教材の使用により、学習意欲を高めるように努める。</p> <p>・協同学習を通して、生徒各自の問題解能力を向上させる。</p> <p>理科 ・学習内容のイメージ化をはかることで科学的な興味、関心を高め、基礎学力の定着や応用発展的な学力の向上を目指していく。そのため、授業の多くの場面において生徒や演示実験、実物の観察などを積極的に取り入れた授業展開を行う。</p> <p>・淀川を含む地域の自然環境を教材として活用するための研究を継続・推進する。</p>	

音楽	・音楽に対する興味・関心を高め、意欲的に音楽活動を展開できるよう、教材を工夫する。
美術	・個々の基本的・創造的な造形活動を発展させる。 ・身近に美術の活動にふれ、美術を愛好する心情を育成する。 ・粘り強く取り組む姿勢を養う。
保体	・それぞれの運動種目の特性を生かして、個人の体力・運動技能の向上を図る。さらに、互いに学び、教え合える集団育成に努める。
技家	・1H単位の授業で効率の上がる実習法の研究を進める。 ・班で協力して作品の完成度を高める工夫をする。 ・全学年で「食生活」についての学習、実習を取り入れ、3年間を通して食育に努める。
英語	・単語・基本文型の定着に努めながら、自主作成教材も活用して基礎学力および応用力の向上に努める。 ・言語活動を NSA-C とともに組みながら、コミュニケーション能力の向上に努める。 ・生徒の実態に合わせて TT 授業や習熟度別授業を取り入れる。
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

大阪市立大桐中学校 平成26年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

(1)

年度目標	達成 状況
<p>②【 視点 学力の向上 】</p> <p>・気持のそろった教師集団(Teachers)を目指す（マネジメント改革関連）</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗 状況
<p>取組内容①【 教職員の資質・能力の向上 】</p> <p>チーム力を引き出すリーダーシップの育成</p> <p>指標 ・大桐中学校グランドデザインのもと、「協同学習」を各学年で実践する。</p> <p>・協同学習についての研究授業および研究協議を年間1回実施する。</p>	
<p>取組内容②【 学校組織の変革・活性化 】</p> <p>信頼感にもとづくチームワークの育成</p> <p>指標 ・個性の違いを認め合う集団の育成に努める。</p>	
<p>取組内容③【 学校組織の変革・活性化 】</p> <p>学びあい育ち合う同僚性の育成</p> <p>指標 ・若手教員の授業力の向上を目指して、研究授業及び研究協議を行う。</p> <p>・OJT 事業と連携し、2年次の教員年間2回の研究授業を行う。</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

大阪市立大桐中学校 平成26年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

(1)

年度目標	達成 状況
③【 視点 学力の向上 】 ・戦略的で柔軟な学校運営(Organization)を目指す（マネジメント改革関連）	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗 状況
取組内容① 【 教職員の資質・能力の向上 】 ビジョンと目標を共有する意識の育成 指標・基礎学力の向上を図るため、教育課程の編成に創意工夫を重ねる。 ・教員の指導力向上・資質向上に向けた魅力ある研修を年3回実施する。	
取組内容② 【 学校組織の変革・活性化 】 柔軟で機動性に富んだ組織力の育成 指標・学校独自のいじめアンケートを2回程度実施するなど、いじめ・不登校の課題克服のため、生徒理解を基底とした生活指導を実践する。 ・教育相談週間を年2回実施し、生徒に寄り添った指導を実践する。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

大阪市立大桐中学校 平成26年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

(2)

年度目標	達成 状況
<p>①【 視点 道徳心・社会性の育成 】</p> <p>・豊かなつながりを生み出す生徒指導(Guidance)を目指す（グローバル化改革関連）</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗 状況
<p>取組内容① 【 教職員の資質・能力の向上 】</p> <p>一致した方針のもとでのきめ細かな指導の推進</p> <hr/> <p>指標・「いのち」や「思いやりの心」を大切にし、いじめを許さない取り組みを各学年で進める。</p> <p>・いじめ問題の解決が図られるよう生徒の実態をアンケート調査等を活用して把握し、適切に指導する。</p>	
<p>取組内容② 【 学力の向上 】</p> <p>子どもをエンパワーする集団の育成</p> <hr/> <p>指標・各学年、学年演技実行委員(生徒)を中心に自主的に取り組む。</p> <p>・心のケア体制を整備し、健康相談活動を充実させる。</p>	
・	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

大阪市立大桐中学校 平成26年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

(2)

年度目標	達成 状況
<p>②【 視点 道徳心・社会性の育成 】</p> <p>・安心して学べる学校環境(Environment)を目指す（マネジメント改革関連）</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗 状況
<p>取組内容① 【 道徳心・社会性の育成 】</p> <p>安全で規律のある雰囲気をつくり上げる</p> <p>指標 ・お互いが安心して生活し、信頼し合える集団づくりをめざす。</p> <p>・いじめなどの生徒間トラブルに対し、早期発見・解決に努める。</p>	
<p>取組内容② 【 学力の向上 】</p> <p>学ぶ意欲を引き出す学習環境づくりの推進</p> <p>指標 ・3年間を見通した進路学習を進め、生徒一人ひとりが、自らの将来の生き方を考える力を養う取組を行う。</p> <p>・しっかりとした職業観・労働観をもつことができるよう、家庭や地域と連携しながらキャリア教育を行う。</p> <p>・いのちの学習を通して性教育を体系的に行う。</p> <p>・施設設備検討委員会の活性化に努めるとともに計画的な支出起案に基づき、日々の安全点検、補修などの施設管理を実行する。</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

大阪市立大桐中学校 平成26年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

(2)

年度目標	達成状況
<p>③【 視点 道徳心・社会性の育成 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・双方向的な家庭とのかかわり(Home-school link)を目指す (学校サポート改革関連) 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【 学校・家庭・地域の連携の推進 】</p> <p>家庭とのパートナーシップの推進ならびに大中ナビ第8号の作成</p> <p>指標・各教科での生徒作品、文化部の活動の発表の場として取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健・健康に関して、家庭や地域の保健関係機関との連携を図る。 	
<p>取組内容②【 学力の向上 】</p> <p>学習習慣の形成を促す働きかけの工夫</p> <p>指標・個別の指導計画及び教育支援計画を作成し、指導計画について年2回の見直しを図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年3回の小中連携及び年1回以上の医療機関との連携を図る。 ・家庭訪問を基本にして、日々の保護者連携を大切にする。 	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

大阪市立大桐中学校 平成26年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

(3)

年度目標	達成 状況
<p>①【 視点 健康・体力の保持増進 】</p> <p>・ともに育つ地域・校種間連携(Ties)を目指す（ガバナンス改革関連）</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗 状況
<p>取組内容① 【 学校・家庭・地域の連携の推進 】</p> <p>多彩な資源を生かした地域連携の推進</p> <p>指標・家庭・学校・地域の協力により、生徒の健全育成を図る。</p> <p>・生徒・保護者・地域と情報交換を行い、通学路の安全確保に努める。</p> <p>・PTA 実行委員会を年 10 回実施し、保護者との連携を図る。</p>	
<p>取組内容② 【 学力の向上 】</p> <p>明確な目的をもった校種間連携の推進</p> <p>指標 ・小中教務会を年 3 回実施し、小中連携を充実させ、学びの連続性に努める。</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

大阪市立大桐中学校 平成26年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

(3)

年度目標	達成 状況
②【 視点 健康・体力の保持増進 】 ・前向きで活動的な学校文化(Rich school culture)を目指す（学校サポート改革関連）	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗 状況
取組内容①【 道徳心・社会性の育成 】 誇りと責任感にねざす学校風土の醸成	
指標・「障がい者に関する学習」に取り組み、生徒の人権意識を高める。	
取組内容②【 教職員の資質・能力の向上 】 可能性をのばす幅広い教育活動の推進	
指標 <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育について、月1回の職員会議の場で校内研修等を実施し、教職員の共通理解を図る。 ・今日的な教育課題について、校内研修会を年1回実施し、教職員の専門性の向上を図る。 	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	